

山の守り人に土砂災害講座

～神戸市グリーンパトロール 出前講座～

～近畿地方整備局 六甲砂防事務所～

神戸市より「グリーンパトロール」に委嘱され、みどりを守る指導員として活動されている方々の研修会が開催されました。

六甲砂防事務所は、六甲山地での過去の土砂災害の歴史と砂防事業の取り組み、土砂災害の特徴について説明しました。

概要

日時：平成27年2月18日（水）
14:00～15:00

場所：神戸市役所

主催：神戸市消防局 参加人数：71名



○砂防えん堤の役割と土砂災害について説明

山火事防止運動の一環で、「グリーンパトロール」として山で活動されている方々に、六甲山地でたびたび起こった土砂災害の歴史を説明するとともに、登山の際によく見かける砂防えん堤が土石流をくい止める役割を持っていること、昭和13年の阪神大水害のような下流の街への被害を防ぐために必要な防災施設であることを説明しました。



「土石流」や「がけ崩れ」といった言葉を聞いたことがあっても、具体的な災害内容を知らない方も沢山おられます。そこで、日本各地で発生した土石流の映像をご覧いただきました。

また、「土砂災害から身を守るために知っていただきたいこと」のチラシなどを配布し、日頃から土砂災害に備えていただくようお願いしました。

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

